

(別紙4)

事業所名 グループホーム寿和寮

目標達成計画

作成日: 平成 26年 12月 7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	23	一人ひとりの生活暦やなじみの暮らし方の希望意向の把握に努めていきたい。困難な場合はご家族にも相談に乗ってもらい本人の気持ちに沿った関わりを持ちたい。	こちらの押し付けにならないように、ご本人の希望や意向を引き出すかかわりをする。	意向や希望についてご家族様にもお話を聞きながら、出来る限りご本人の生の声を聞き取れるようにする。ご本人の気持ちを押し量り希望を引き出すようなコミュニケーションを心掛ける。 6ヶ月
2	33	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 ご本人様・ご家族様の意向を確認しながら、医療・看護・介護の中で検討ながらし、状況に合わせ重度化への対応、看取りを実現したい。	出来る範囲の重度化への対応、看取りを実施する。	職員の不安は大きいですが、まずは見取りを行うことがどういうことなのかを話し合うことから始める。身近な事例を話し合ったり、Dr・Nsとも看取りについて気軽にお話することで不安を和らげるような機会を作る。 6ヶ月
3				ヶ月
4				ヶ月
5				ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。